

KS-3100_ml ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・京成3100形
・新京成80000形
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

⚠️ ご注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ヘッドライトユニット : 1個/セット
- ・テールライトユニット(兼通過標識灯ユニット) : 1個/セット
- ・ヘッドライトレンズ(ケガキ済みの透明ブラ板) : 1枚/セット
- ・テールライトレンズ用リブ(ケガキ済みの黒ブラ板) : 1枚/セット

【その他】

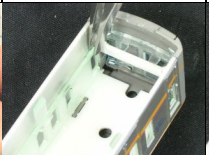

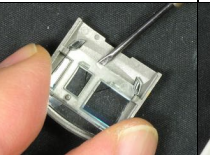
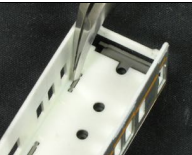
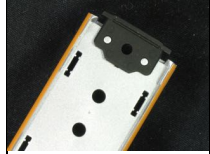
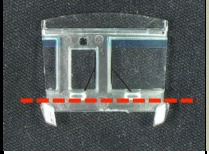
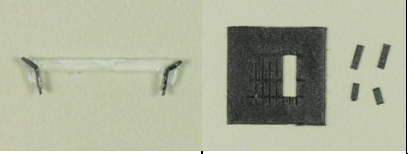
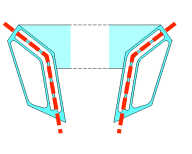



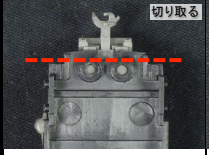
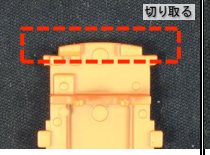
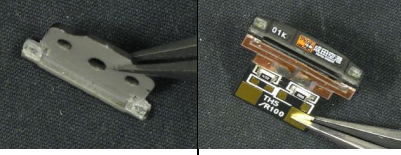
- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(ブッシュポンチなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

● 取り付け手順

| 1. 分解する | | | | |
|---|---|---|--|---|
| 1-1 床板を外す | 1-2 側窓を外す | 1-3 前面を外す | 1-4 前面透明パーツを外す | 1-5 屋根を外す |
|  |  |  |  |  |
| 車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。 | 側窓を、前面との噛み合部をコジって外します。 妻窓が外れますので粉塵しないよう注意します。 | 前面を、ツメを精密ドライバーなどで内側にコジって外します。 | 前面透明パーツを、前面との隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。 | 屋根を外します。天井のツメを楊枝などで押し外します。 |
| 2. 車体を加工する。 | | | | |
| 1-6 幕パーツを外す | 2-1 前面透明パーツの加工 | 2-2 テールライトを加工する | | |
|  |  |  |  | |
| 幕パーツを、天井との隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。 | 前面透明パーツを、裏側のリブの直下で切断します。カッターでスジを何度もつけて切断します。 双方の断面をヤスリで整えます。 | テールライトレンズの裏側に、テールライトと通過標識灯を区分するリブを取り付けます。 | テールライトレンズ用リブから、長・短各2枚を切り出します。 切り出したリブを、テールライトレンズ裏側のモールドのうち、内側から2つ目の凸部の上に、瞬間接着剤で取り付けます。内側の通過標識灯部分の幅が均一で、左右等しくなるように取り付けます。 | |
| (2-2つづき) | | 2-3 幕パーツを加工する | | |
|  | |  | | |
| テールライトレンズのレンズ部分をのぞく表面、及び側面を黒塗料(エナメルを強く推奨)で遮光します。(中央部分は省略して結構です。) | | 幕パーツのヘッドライトの裏側に、レール方向1.5mm、枕木方向1.0mmの切り欠きを入れます。 | | |
| | | ヘッドライトのモールドに沿って四角い穴をあけます。ピンバイスで四隅に0.3mmの穴をあけ、カッターでつなぎ、形を整えます。 | | ヘッドライトレンズを切り出し、四隅の角を斜めにカットします。 幕パーツの裏側から、ヘッドライトレンズをはめます。緩い場合は木工用ボンドで固定します。 |
| 3. 床板を加工する | | 4. ライトユニットを取り付ける | | |
| 2-4 スカートを加工する | 3-1 床板を加工する | 3-2 シートを加工する | 4-1 ヘッドライトユニットを組み立てる | |
|  |  |  |  | |
| スカートの両サイドのツメを、窪みの下側でカットします。 取り付けに際しては、ゴム系接着剤を使用します。 | 床板の前端、ダミーカバーの取り付け穴より前の部分を切り取ります。 | シート前端の左右の突起より前の部分(約1.5mm)をカットします。 | 幕パーツのヘッドライトの裏側に、2mm×2mmの両面テープを貼ります。 幕パーツのヘッドライトユニットを取り付けます。LED枠の上辺が、幕パーツの上辺と一致するように取り付けます。 (基板の屈曲部をきつく折り曲げないでください。銅箔が断線する恐れがあります。) | |

| | | | | | |
|--|--|---|---|--|--|
| 4-2 ヘッドライトユニットを取り付ける | | | 4-3 ヘッドライトユニットを遮光する | | |
| | | | | | |
| まず幕パーツを天井上にはめます。 | この段階では、ヘッドライトユニットは斜めになっています。 | ヘッドライトユニットを天井に押しつけ、両面テープで固定します。 | ヘッドライトユニットと幕パーツの下側の境目に、2mm×3mmのポリエステルテープを貼ります。両側に貼ります。 | ヘッドライトユニットと幕パーツの側面から上面の境目に、1.25mm×6mmのポリエステルテープを貼ります。両側に貼ります。 | |
| 4-4 前面窓をはめる | | | 4-5 テールライトユニットを組み立てる | | |
| | | | | | |
| 前面窓をはめます。 | テールライトユニットのLED枠の内側・上部に、1.5mm×1.5mmの両面テープを貼ります。 | テールライトレンズを取り付けます。レンズ裏に取り付けたリブが、LED枠の溝にはまるように取り付けます。 | テールライトユニットとテールライトレンズの上面から側面の境目に、1.5mm×6mmのポリエステルテープを貼ります。両側に貼ります。 | さらに、テールライトユニットとテールライトレンズの上側の境目に、3mm×3mmのポリエステルテープを貼ります。両側に貼ります。 | |
| 4-7 テールライトユニットの取付 | | | 4-6 テールライトユニットの上側を遮光する | | |
| | | | | | |
| 前面パーツにテールライトユニットをはめます。テールライトレンズの横溝部分に両面テープを貼って固定します。 | テールライトユニットの下側と前面パーツの間に、4mm×2.5mmのポリエステルテープを貼ります。両側に貼ります。 | 前面パーツをボディにはめます。 | 5. 配線する | 5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る | |
| | | | | | |
| | | | 本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4片のアルミテープを切り出します。 | 写真のように、側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所ずつのツメの上に載せます。 | |

| | | | | | |
|---|--|---|--|--|--|
| 5-1 つづき | | 5-2 側窓下をアルミテープで結ぶ | | 5-3 ヘッドライトユニットへの配線 | |
| | | | | | |
| 表窓をはめ、次いで側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼りつけます。 | | 3mm×64mmのアルミテープを2本切り出し、前後のツメの間を結ぶように貼りつけます。中央のツメの部分は、ツメの下をくぐらせます。 | | 1.5mm×30mmのアルミテープで、ヘッドライトユニットの給電パッドから、側窓下までまで配線します。余ったアルミテープは切り捨てます。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。 | |

| | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|
| 5-3 つづき | | 5-4 テールライトユニットへ配線する | | 5-5 側窓下の配線の接続 | |
| | | | | | |
| ヘッドライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm×5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。 | | 1.5mm×11mmのアルミテープで、テールライトユニットの給電パッドから、側窓下までまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。 | | テールライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm×4mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。 | |

●室内灯を取り付ける場合

1. 室内灯を加工する

室内灯を取り付ける場合、LED4より外側の余白を切り取ると、バランスよく取り付けることができます。カッターでスジを何度も入れ折り取り、断面を整えます。

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

| | | |
|--|---|----------------------|
| 0. パーツを作る | 1 棧を取り付ける | 2 仕切りを取付ける |
| 乗務員室仕切り型紙 7.0mm 1.5mm 14.8mm 1.5mm | | |
| 0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(透光に適した黒いプラ板を分売しています) | 乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。 | 乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。 |

KS-3100_ml 説明書 1.00
2020/05/22 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

